

きみを映した水鏡

柳の鴨は並んで駆ける

月に花舞う田原坂

ぼくのふるさと 植木町

まだ見ぬ景色探しに行こう

（公募作品）「ふるさと 植木 未来へ」より抜粋

植木町文化ホール自主文化事業

政令指定都市移行記念 ガラコンサート ～ふるさと植木 未来へ～

日時

平成24年2月18日(土)

【開場】15:00 【開演】16:00

会場

熊本市植木文化センター(旧 生涯学習センター)

植木町文化ホール

入場料 一般/1,000円 高校生以下/500円(当日は各500円増) ※全席自由席 ※未就学児の入場はご遠慮ください

第1部は、植木町出身で熊本県内外で活躍する演奏家によるコンサート。
第2部は、植木町の合唱曲「植木讃歌」の演奏を中心に、植木町内で活動する音楽家や文化芸術団体等が出演。ふるさと植木が守り伝えてきた自然や文化の魅力を伝えるステージ。

第3部では、「ふるさと植木 未来へ」をテーマに、このガラコンサートのために公募された詞に志娥慶香さんが作曲した曲を、合唱とオーケストラの演奏で初演。

植木町、そして熊本市の未来を伝える舞台にご期待ください。



岩本貴文
(バス)



志娥慶香
(作曲・ピアノ)



松川くみ子
(ピアノ・合唱指導)

【チケットのお求め】熊本市植木文化センター、熊本交通センター、熊日プレイガイド、ウエッキー、きくかわ、宮崎酒店、うちだ万十店、田中酒店
【主催】植木町合併特別区、熊本市、植木町文化ホール自主文化事業協会 【後援】熊本市文化事業協会
【お問合せ】植木まちづくり交流室 096-272-6906



政令指定都市移行記念 ガラコンサート

～ふるさと植木 未来へ～

演出／小西たくま

《第1部》 植木町出身の演奏家によるコンサート

志娥慶香(ピアノ)

〈共演〉藤川いずみ(21絃箏〈新箏〉)

岩本貴文(バス)

〈共演〉藤本淑子(ソプラノ)、岩下周二(ピアノ)

《第2部》 合唱組曲「植木讃歌」を 中心にしたステージ

作曲：松川くみ子

作詞：森 克己

岩本貴文(バス)

志娥慶香(シンセサイザー)

松川くみ子(ピアノ・合唱指導)

植木混声合唱団

ジュニアコーラス Animato

女声コーラス ハーモニーことのは

「ふるさと植木 未来へ」合唱団(一般公募による)

徳永順子(ソプラノ)

田原坂太鼓(太鼓)

植木町民謡田原坂保存会・少年隊(民謡・演舞)

田原小学校郷土伝承クラブ(演舞)

本條秀美(民謡)

劇団U

牧野久仁博(朗読)

吉永千草(語り) ほか

《第3部》 合唱曲「ふるさと植木 未来へ」(初演)

作曲：志娥慶香

作詞：山崎義宗(熊本大学医学部3年)

跡部遥規(鹿南中学校1年)

植木混声合唱団

ジュニアコーラス Animato

女声コーラス ハーモニーことのは

「ふるさと植木 未来へ」合唱団(一般公募による)

ラスカーラ・オペラ管弦楽団

【出演者プロフィール】



岩本貴文(バス)

Iwamoto Takafumi

植木町在住。県立熊本工業高校卒業。国立音楽大学卒業後、イタリアに8年間音楽留学。帰国後は熊本を拠点に演奏活動等を行う。東京二期会、日生劇場オペラ公演などに出演。シリアスからコミカルな役まで柔軟にこなす。現在、平成音楽大学講師、東京二期会会員、ラスカーラ・オペラ協会代表。



志娥慶香(作曲・ピアノ)

Shiga Keiko

植木町在住。本名 上田圭子。熊本商科大学付属高等学校、熊本学園大学卒業。「平成17年度熊本市制100周年記念人づくり基金」の助成を受け、'05年に単身渡米。'08年に米国パークリー音楽大学映画音楽作曲科首席卒業。在学中に同学科より映画音楽作曲家としての音楽性を評価され『ジオルジュ・ドルリュウ賞』を受賞。ニューヨーク・カーネギー・ヴェイリリサイタルホールなどでリサイタルを開催。帰国後は自身の創作活動の他、演劇や映画などの音楽制作を行っている。



松川くみ子(ピアノ・合唱指導)

Matsukawa Kumiko

植木町在住。九州女学院高等学校卒業、国立音楽大学音楽学部教育音楽学科第Ⅱ類卒業後、高等学校音楽講師、芸術専門学校のピアノ講師、熊本児童合唱団(現:NHK熊本児童合唱団)、女声コーラス、ソリストの伴奏者として活躍。現在、ジュニアコーラス(Animato(アニマート))(元:植木児童合唱団)主宰、女声コーラス(ハーモニーことのは)、〈コール野ばら〉、混声合唱〈ヴァイブル合唱団〉のピアニスト、ソリストの伴奏などをつとめる。

司会／桂木まや

【合唱曲「ふるさと植木 未来へ」について】

このガラコンサートのために、植木町および近郊に住む人々を対象に詞を公募し、志娥慶香さんが合唱とオーケストラのために作曲。約120作品の応募の中から、熊本市に住む熊本大学医学部3年の山崎義宗さんと、鹿南中学校1年の跡部遥規くんの詞が選ばれました。植木町の自然や名所などを折り込み、若い感性で綴った未来を感じさせる詞です。今回のコンサートが初演となり、今後長く歌い継がれていくことを期待します。